

## 情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 咯血・血痰を伴う肺の炎症性疾患に対する外科手術の治療成績に関する研究

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 山本貴道

[研究責任者] 小濱拓也（呼吸器センター外科・医師）

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：2025年10月8日～2025年12月31日

目的：肺の炎症性疾患により咯血（血を吐くこと）や血痰を生じる患者さんに対して、外科手術を行った症例を後方視的に解析し、再出血を防ぐための最適な手術方法（筋弁充填や胸郭成形など）を検討することを目的としています。

方法：2020年1月から2025年3月までに当院で外科治療を受けた咯血・血痰を伴う炎症性肺疾患の患者さんを対象に、診療録などの既存の医療情報を匿名化して解析します。

本研究は単施設（聖隷三方原病院）で実施する後ろ向き観察研究です。外部機関への情報提供は行いません。

■ 対象となる患者さん

2020年1月～2025年3月の間に、当院で炎症性肺疾患に対する手術（区域切除・肺葉切除など）を受け、咯血または血痰を認めた方。

■ 研究に用いる試料・情報の種類

本研究は、通常診療の範囲内で得られた情報（年齢、性別、基礎疾患、出血の程度、検査所見、手術記録、術後経過など）を使用します。

検体（血液・組織など）は使用しません。

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

担当医師：小濱拓也（呼吸器センター外科）

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971